

## いのちの色 美術に息づく植物



田淵安一《五月に 未完の季節 No.3》1978年

### 会期等

平成 25(2013)年 3月 9日(土) ~ 6月 23日(日)

休 館 日: 毎週月曜日

ただし 4月 29日(月・祝)、5月 6日(月・振休)は開館、4月 30日(火)、5月 7日(火)は休館

開館時間: 午前 10時 ~ 午後 6時 特別展開催中の金・土曜日は夜間開館(午後 8時まで)

入場は閉館の 30分前まで

展覧会名: コレクション展 いのちの色 美術に息づく植物

主催 兵庫県立美術館

協力 兵庫県立人と自然の博物館

会場 兵庫県立美術館 常設展示室(1階・2階)

入場料

一般: 500(400) 300 円 / 大学生: 400(320) 240 円 / 高校生・65歳以上: 250(200) 150 円

中学生以下: 無料

( ) … 20名様以上の団体料金 / … 特別展とのセット割引料金

障害のある方とその介護の方1名は半額(65歳以上除く)

### 開催趣旨

本展では、美術作品に表された「植物」に注目し、当館の収蔵品の魅力を分かりやすく紹介します。風景画における草木、静物画における花や果物。人物を大きく描いた絵画でも、植物が画面の重要な位置を占めるものがあります。また、絵画だけでなく、彫刻のモチーフにもなっています。

ひとくちに植物と言っても、作品1点1点を丹念に観察すれば、作家によって異なる表現を見出すことができます。さまざまな作家の、植物をめぐる表現を比べてみることで、その豊かさに気づくでしょう。展示室をめくりながら、花や果物の色、かたち、さらには木もれびや風が揺らす葉の音といった、自然の息づかいを発見してください。美術館から一步外に出たとき、目の前の六甲山地や並木、道端の雑草などを見る目も、きっと変わっているはずです。

## 主な出品作品

### 1. 植物と人間がともにある世界



新井完《あさがお》1928年

### 2. 暮らしのすぐ近くに息づく植物



岡田三郎助《仏蘭西風景》1901年頃

### 3. 葉っぱの表情



加藤太郎《作品(2)》1938年頃



福田美蘭《淡路島北淡町のハクモクレン》2004年

4 . 静物画：画家の技の見せどころ



林重義《椿と三宝柑》1942年頃



鍋井克之《静物(絶筆)》1968年

5 . 小磯良平のまなざし



小磯良平《静物》1935年

6 . 金山平三がとらえた自然の息吹



金山平三《一番桜》1954年

## 関連事業

ギャラリートーク「美術館で植物散歩」

植物学者をゲストにお迎えします。

4月28日(日)高橋晃氏(兵庫県立人と自然の博物館)

6月15日(土)鈴木武氏(兵庫県立人と自然の博物館)

いずれも午後4時から(約30分) 参加無料、要観覧券

当館学芸員によるギャラリートーク

3月23日(土)

6月8日(土)

いずれも午後4時から(約30分) 参加無料、要観覧券

こどものイベント

5月19日(日)

午後 1時30分～3時30分

受付開始日:4月20日(土)午前10時から電話にて受付

対象:小・中学生とその保護者

募集人数:30名(先着順)

参加費:500円程度(材料費、保険)

申込・問い合わせ先 TEL078-262-0908 こどものイベント係

ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー

会期中の金・土・日曜日の午後1時から(約45分)

エントランスに集合

参加無料、内容により要観覧券

## 広報用画像について

---

このプレスリリースに掲載されている画像データをプレス掲載用にご用意しております。別紙の申込書をご使用ください。

## 問い合わせ先

---

兵庫県立美術館 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目1番1号

ホームページ <http://www.artm.pref.hyogo.jp>

【企画内容に関すること】担当学芸員 鈴木 慈子

tel: 078-262-0909(学芸直通) fax: 078-262-0913

【取材・写真提供に関すること】営業・広報グループ

tel: 078-262-0905(営業・広報直通) fax: 078-262-0903

# いのちの色 美術に息づく植物

営業・広報グループ 宛 FAX (078) 262-0903

ご希望の写真の番号に をつけてください。後日お送りいたします。また、読者・視聴者プレゼント用招待券(最大 10 組 20 名まで)もご用意しております。ご希望の場合は、ご請求ください。

番号	作家名・作品名・制作年・素材・その他(クレジット等)
1	田淵安一《五月に 未完の季節 No.3》1978 年
2	新井完《あさがお》1928 年
3	岡田三郎助《仏蘭西風景》1901 年頃
4	福田美蘭《淡路島北淡町のハクモクレン》2004 年
5	加藤太郎《作品(2)》1938 年頃
6	林重義《椿と三宝柑》1942 年頃
7	鍋井克之「静物(絶筆)」1968 年
8	小磯良平《静物》1935 年
9	金山平三《一番桜》1954 年
上記図版を媒体掲載されるときには、上記作品名、制作年等を必ず記載してください。	

貴社名			
媒体名	新聞・雑誌・ミニコミ TV・ラジオ・インターネット		
ご担当者名			
ご住所	〒		
電話番号		F A X	
メールアドレス	@		
URL			
掲載・放送予定日			
写真到着日希望			
読者・視聴者プレゼント用招待券(最大 10 組 20 名まで本展を媒体でご紹介いただける場合に限ります)	組	名	分希望
メールマガジンをお持ちですか?	はい ・ いいえ		
メールリストをお持ちの場合、当館の展覧会・イベント情報等を送信していただく事は可能ですか?	可 ・ 不可		

写真データ使用は、本展覧会の紹介用のみとさせていただきます。それ以外での使用はできませんので、ご了承ください。本展に関する記事をご掲載いただきました際には、お手数ですが、掲載誌・紙または記録媒体(VTR/DVD)などを、下記宛にお送りくださいますようお願い申し上げます。

本展覧会会場の取材、撮影をご希望の場合は、上記までご連絡ください。事前にご連絡のない取材・撮影はお断りいたします。